

礼拝プログラム

2016年10月16日

司会: 福島兄、奏楽: ボウト姉 通訳: 西井姉

前奏 Prelude

賛美 Hymn

使徒信条 * Apostle's Creed

牧会祈禱 Pastoral Prayer

感謝献金 Offering

メッセージ Sermon

『「していない罰」を受けられますか?』

"Are you willing to accept a punishment for sins you have not committed?"

賛美 Hymn

頌栄 Doxology

祝禱 * Benediction

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままです。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: ホッグ姉、イノサント姉、

グリーター: 石井姉、ハインズ姉

ナーサリー: ワイトナック姉、ストーン姉

チルドレンチャーチ: プロクター姉、仰兄、奏姉

来週、23日の礼拝

司会: 井上兄 奏楽: 西井姉 通訳: シーラ姉

メッセージ: 「有終の美を飾りたい」

賛美: LP111、新聖歌355

アッシャー: メッツ姉、ランドール姉、

グリーター: リード姉、ワイトナック姉

ナーサリー: ラスカリス姉、大倉姉

チルドレンチャーチ: 西井姉、アリエル兄、奏姉

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒーアワー、NCM2コンサート、ゴスペル・フラ

■今日の礼拝ようこそいらっしゃいました。心より歓迎します。また続けてお越しください。

■本日、婦人会と男子会の代わりに NCM2のミニコンサートがもたれ、熊本・大分震災へのラブオファリングが捧げられます。

■本日午後12時30分から今年のクリスマスプログラムに向けてのフラの練習があります。

■今週木曜日、大倉牧師はスコット姉の息子であるウオーレンの結婚式の司式のためにシアトルに向かいます。土曜日の晩に帰ります。このために木曜集会はおやすみとなります。

■来週、火曜日から木曜日まで当教会で修養会委員会がもたれ、日語部の五人の牧師が集まります。このために水曜日、木曜日の集会はお休みとなります。来年の修養会のために集中して祈る時もちます。心を合わせてお祈りください。

■10月30日(日)、ユース主催のビーチ・フェロシッパがもたれます。

今週の予定

19日(水) 水曜集会 7:30pm -

21日(金) 会報発行日(E)

22日(土) 南加宣教大会

23日(日) 日語執事会
ゴスペル・フラ

客不恵

『こういうわけで、わたしたちは、このような多くの証人に雲のように囲まれているのであるから、いっさいの重荷と、からみつく罪とをかなぐり捨てて、わたしたちの参加すべき競走を、耐え忍んで走りぬこうではないか』(ヘブル12章1節-2節)

19世紀のイギリスにチャールズ・ブラッドローという著名な無神論者がいました。彼はヒュー・プライス・ヒューズという伝道者にキリスト教の有効性について討論会を開こうと挑戦しました。ヒューズはロンドンのスラム街で宣教活動をしていた人です。この挑戦に対してヒューズは一つの条件を認めてくれるなら討論会を開くことに同意すると答えました。その条件とは自分達の教えによって生活が改善され、罪と恥の生活から救い出されたと証言する人々を、その討論会に連れてくるということでした。

当初、「私は100人を連れてきますので、あなたも同数を連れてきてください」とヒューズは提案しましたが、その後ヒューズは「100人が無理なら20人、いや、10人でもいいです」と申し出ましたがブラッドローからの回答はありませんでした。ついにヒューズは「では一人でも結構です。私は100人を連れていきます」と申し出ました。

ブラッドローはたった一人を見つければよかったのですが、彼はそれができずにこの討論会をキャンセルすることを申し出てきたのです。

恥から解放されて自尊心を得るということは、まず神の存在があって可能となるものです。ましてや罪からの救いということは、罪なきお方の「赦しの宣言」があって、はじめて私達がいただくことができるものなのです。私達の周りにはこのことの証人が無数にいます。ハレルヤ!